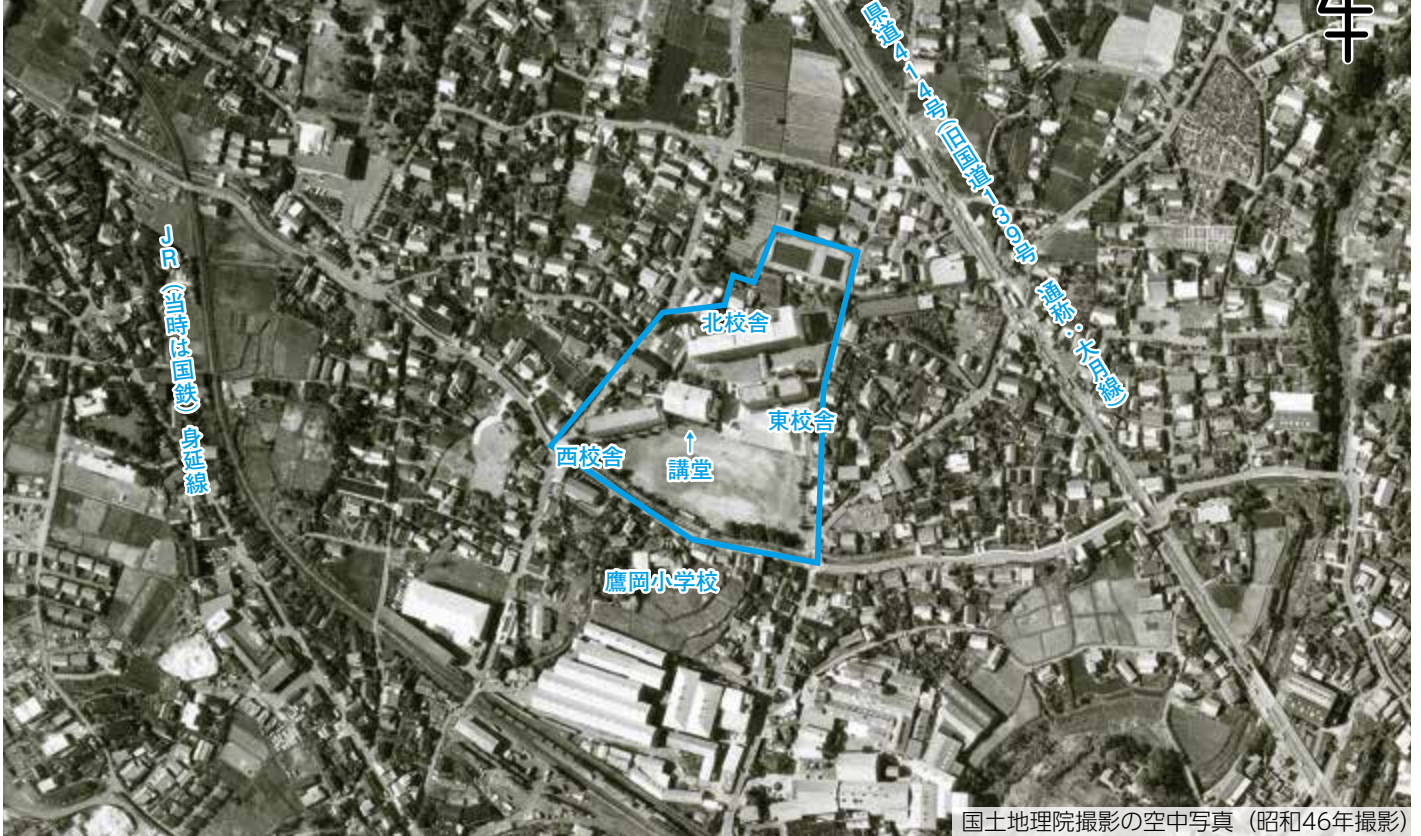




=119= 

鷹岡地区(航空写真) 昭和46年



「人とかかわり」を大切にしたい

私が鷹岡小学校に通っていた昭和40年代は、現在よりも校舎の数が多く、北・西・東校舎がありました。しかし、それでも足りず、講堂にある部屋も教室にするなど、全校児童が大変多い時代でした。

当時は思い出すと、勉強や遊びなど、どの瞬間にも友達姿がありました。また、地区の祭りでも子ども神輿を担ぐなど、地域の人たちにも囲まれ、充実した楽しい生活を送っていました。

幼少期の私は控え目な性格でしたが、多くの人とかかわっていくうちに活動的になることができ、現在は、スポーツ推進員として、鷹岡小学校の体育館でファミリーバドミントンの指導をするほか、「鷹岡夏まつり」を主催するなど積極的にまちづくりに参加しています。

その経験から、子どもたちには、スポーツや祭を通して同年代や地域の人とコミュニケーションを図ることで「人とかかわる力」を身につけ、自己の成長につなげてほしいと考えています。大学進学などで転出したとしても、「ここなら戻ってきたい」と思えるような経験をたくさん積んでほしいですね。



鷹岡地区の移り変わりを
見てきた
小野田 利行さん
(鷹岡本町)

こちら編集室

今号の2・3ページで、特集「戦時中の食生活を知る」を企画しました。「語りべの会」の橋口さんから直接話を伺う中で、私たちがどれだけ恵まれた生活を送っているかを実感しました。戦争は多くの人の命を奪うだけでなく、当

り前の生活すら奪ってしまいます。橋口さんは「飢えて亡くなる人もいる中、私も生きるために麦やイモなどを食べていました」と語ってくれました。戦争の悲惨さを忘れず、当たり前を送る毎日に感謝したいですね。(わ)

人口	254,910人	(前月比+33)
男	126,044人	(+13)
女	128,866人	(+20)
世帯	103,918世帯	(+101) 7月1日現在
編集・発行	総務部シティプロモーション課	
〒417-8601	静岡県富士市永田町1-100	
☎0545-51-0123	FAX0545-51-1456	

お問い合わせは
富士市コールセンター
**おしえて
ヨールふじ**
53-1111
【受付時間】
8:30~18:00
土・日曜日、祝日も受け付けます(年末年始除く)